

目 次

月報アルバム——昨秋 TAO を訪れた外国人, ST のサイクル	4
スペース・テレスコープ (ST) について	小平 桂 一 7
スペース・テレスコープでなにができるか	安 藤 裕 康 10
スペース・テレスコープ——天文学の新しい段階——	井 上 允 12
Space Telescope 計画の経過と展望	早 川 幸 男 14
寺田勢造先生の訃を悼む	野 附 誠 夫 16
やさしい天文学シリーズ I. 天体力学 (1)・天体力学の話	古 在 由 秀 18
「シュミット望遠鏡に関連した観測天文学シンポジウム」について	前 原 英 夫 22
大塚奨学金による研究報告 VIII (昭和43年度) 1966年皆既日食における白色コロナ 写真の測光分析と紅炎周辺部の構造の研究	野 村 常 雄 24
お知らせ・学会だより・掲示板	25
天文観測施設めぐり・天象欄 (1月の天文暦)	26

——表紙写真説明——

ST (スペース・テレスコープ) の完成予想図。240 cm の主鏡を持ち、大気のえいきょうが全くないから、分解能は理論値まで可能で、紫外で 0.005" にまで達する。観測波長域は 1000 Å から 1 mm までをカバーする。1983年 (打上げ予定) 以後の天文学に与える影響は、はかり知れないものがある。

地人書館の天文書●好評発売中

サマルカンド開都2500年記念復刻版

ヘベリウス星座図絵

—付・ウルグ・ベグ星表—

藪内清翻訳解説 A 3判 上製箱入 150頁 価4500円 千690円
コペルニクスと並ぶポーランドの天文学者ヤン・ヘベリウスが、ウルグ・ベグの星表を眼視観測で校訂し、その位置をもとに描いた300年前の貴重な星座図。

宇宙の発見

—天体望遠鏡による天文学入門—

アシモフ著 斉田博訳 A 5判 上製 330頁 価2500円 千200円
おなじみのアシモフが、望遠鏡以前の頃から、人間が宇宙開拓に注いできた足跡や、近い将来行われる宇宙空間天文台の見通しまでを、わかりやすく解説した。

未知の宇宙 ●そのナゾにいとむ

リービット著 斉田博訳 B 5変形 210頁 価2000円 千200円

天文観測辞典

古畑正秋監修 A 5判 380頁 価2900円 千200円

天文の計算教室

斉田博著 A 5判 218頁 価1500円 千200円

東京都文京区後楽1-1-10 振替東京6-1532 ☎(815)4422



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 (407) 7131, 7509

- ☆ 1月 火星の世界
- ☆ 2月 冬空に輝く星ぼし

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日 (祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人 300円・小人 (中学生まで) 200円

